

東播海岸（明石西外港地区）

堤防完成

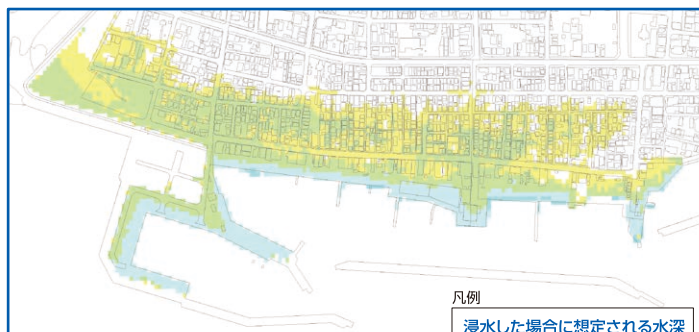
明石市街地の海沿い約600mにわたり堤防を整備。
高潮から地域の皆様の暮らしを守ります。



高潮への安全性の向上

既往最大規模*の高潮に対し、約300戸の家屋を浸水から防
護します。

※昭和40年台風23号



平成30年
台風21号による
高潮の様子

利便性に配慮した形状

階段型の形状にすることで、住宅地と海辺の一体性を保ち、
堤防の内外を行き来しやすい構造になっています。



国土交通省

近畿地方整備局

姫路河川国道事務所



兵庫県



明石市

明石西外港地区堤防完成までの歩み

堤防着工前の明石西外港地区

度重なる高潮被害に見舞われる東播海岸

昭和以降、台風などによる浸食・高潮被害が度重なり発生。平成30年台風21号では、漁港の敷地内まで高潮が押し寄せ、住宅地まで浸水する危険もありました。



浸食で倒壊したタコ壺工場
(明石市江井島/昭和39年頃)



岸壁を超える高潮
(明石西外港/平成30年台風21号)

漁業関連施設の移転

堤防整備に先立ち、漁業関係者の皆様のご協力の下、施設移転が進められました。



移転前



移転後



漁業関連施設の移転

堤防整備 約600m

堤防整備がスタート

平成30年7月から工事に着手。工事の際はICT技術も活用しながら安全かつ迅速に工事を進めました。



着工直後の堤防基礎工

堤防天端へのコンクリート打設

ICT技術の活用

マシンガイダンス
(MG)技術



仮設定規(丁張り)をなくし
品質と施工効率の向上

タブレットを
使った施工管理



GPSを使ったきめ
細やかな精度確認

完成した明石西外港地区の堤防